

ネットワーク事業の整理について

ネットワーク事業	西東京市及び西東京市社会福祉協議会では、地域課題について検討・対応するために、地域住民や、団体事業者をつなぎ、組織、連携して課題を解決するための事業を複数行っている。
ネットワークの種類	<p>ほっとするまちネットワークシステム(ほっとネット):生活福祉課</p> <p>ささえあいネットワーク(地域サポートリンク):高齢者支援課</p> <p>地域協力ネットワーク:協働コミュニティ課</p> <p>ふれあいあいのまちづくり:西東京市社会福祉協議会</p>
課題	<p>類似の目的を持った事業であるため、それぞれの違いが分かりにくいとの指摘を受けている。</p> <p>関係する住民、団体が重複しているため、類似する活動をそれぞれで行っているため、非効率であるとの指摘を受けている。</p>

	ほっとするまちネットワーク	ささえあいネットワーク(地域サポートリンク)	地域協力ネットワーク	ふれあいのまちづくり
事業目的	「市民が主体となる地域づくり」、「支え合う地域社会」の形成	安心して住み慣れた地域で健康に暮らし続けることができるよう、高齢者が健康づくりや介護予防に積極的に取り組むようにする。	市民が連携し、防災・防犯に係る地域の課題を解決することができる地域社会を目指す。	様々な立場の人が交流し、助け合える関係を作るとともに、行政、関係機関、団体等との連携のもと、住民により生活課題を解決していける地域社会を目指す。
圏域	<p>3層を設定</p> <p>①小域福祉圏: 小学校通学区域(20地区)</p> <p>②基幹福祉圏: 日常生活圏域(4地区)</p> <p>③市域:</p>	<p>4層を設定</p> <p>①小域福祉圏: 小学校通学区域(20地区)</p> <p>②地域包括支援センター地区: 地域包括支援センターの地域(8地区)</p> <p>③日常生活圏域(4地区)</p> <p>④市域</p>	<p>1層を設定</p> <p>日常生活圏域(4地区)</p>	<p>1層を設定</p> <p>小学校通学区域</p>
事業の内容	<p>①地域福祉コーディネーターの設置</p> <p>②地区推進会議の開催 日常生活圏域ごとに設置</p> <p>③総合推進会議の開催 市域で設置</p>	<p>①地域のネットワークの形成</p> <p>②協議体の設置と運営 第一層(市域)、第二層(日常生活圏域)に設置</p> <p>③ささえあいネットワーク事業</p> <p>④介護支援ボランティアポイント制度</p>	<p><b>圏域ごとに地域協力ネットワークを組織</b></p> <p>①地域住民や各種団体のネットワーク組織</p> <p>②地域の情報共有</p> <p>③まちづくり活動の連携・協力</p> <p>④地域活動の相互の補完</p>	<p>①ふれあいのまちづくり住民懇談会 小学校通学区域ごとに住民懇談会を組織</p> <p>②ふれまち助け合い活動</p> <p>③地域活動拠点の運営</p> <p>④地域活動助成金</p> <p>⑤避難者孤立化防止事業</p>
(支援の)対象	全市民	主に高齢者	全市民	全市民